

倉敷外語学院

設立者名：株式会社 ラビス
代表者名：代表取締役 大山正史
設置場所：岡山県倉敷市阿知3-10-33
アクセス：JR 倉敷駅より徒歩5分
校長名：大山 正史
設立年月日：2011年10月1日
認定機関：一般財団法人日本語教育振興協会 認定校
教職員数：30名
収容定員：380名（2023年4月より）
入学時期：4月（2年コース）、10月（1年6カ月コース）
在籍者数：319名（2022年10月1日現在）
在籍者国籍：ネパール、ベトナム、フィリピン、中国、インド、ウクライナ等
電話番号：086-441-4948
E-mail：kla.appli@kurashikigaigo.jp

沿革

2009年 5月	設立
2010年 7月	代表取締役として大山正史就任
2011年 8月	法務省より新規校認定書交付
2011年 10月	岡山県倉敷市に倉敷外語学院開校。定員80名（二部制）
2012年 10月	入国管理局より優良校の認定を受ける
2016年 4月	定員増申請の認定により、定員180人に
2017年 10月	東京都八王子市に東京国際外語学院開校。定員100名（二部制）
2021年 4月	登録支援機関に登録
2023年 4月	倉敷校の定員増申請の認定により、定員380人に
現在	定員増予定

東京国際外語学院

株式会社：株式会社 ラビス
代表者名：代表取締役 大山正史
設置場所：東京都八王子市南町5-8
アクセス：JR 八王子駅より徒歩8分
校長名：八木 敦子
設立年月日：2017年10月1日
教職員数：6人
収容定員：100名
入学時期：4月（2年コース、1年コース）、10月（1年6か月コース）
在籍者数：45人
電話番号：042-686-0618
E-mail：t.appli@tokyo-ila.jp



倉敷外語学院



東京国際外語学院

LANGUAGE ACADEMY KURASHIKI / TOKYO

「
将来国家資格（介護福祉士）を持った
スタッフを雇いたい方へ
」



氏名：B.K. SANGITA
出身：ネパール

卒業生の働く姿を取材しました！

介護のお仕事を目指したキッカケは何ですか？

ネパールでは介護はまだ発展してなくて、便利な介護用品などもありません。将来ネパールでも質の高い介護は必ず必要とされると思いましたので、日本で頑張って介護の仕事を学んでいこうと思いました。

介護のお仕事のやりがいは何ですか？

皆さんに「私はネパールから介護の仕事をしに来ました」というと、涙を流して「すごく遠くから来てくれたんだね」とか「日本は良い所だから安心して頑張ってね」など言ってくれたのがすごく嬉しかったです。昔の日本のお話を教えてもらうのも楽しいです。

介護のお仕事は大変だなと思う事がありますか？

利用者さんが本当に安心できるような声かけはどうしたら良いか、常に考えています。特に認知症の方等が落ち着きがなかったり不安そうなお話、私はどう関わったら良いか、先輩方に教えてもらいながら頑張っています。

将来の夢は何ですか？

いつかネパールに帰ったら、日本語の先生になりたいと思っています。日本語学校で日本の介護の事を伝えて、ネパールの若い人達に日本の質の高い介護に興味を持ってもらいたいです。

氏名：LAMICHHANE MAGAR DHAN RUPA
出身：ネパール

私は中学生の時から施設へボランティアに行っていました。日本には介護の奨学金制度があると聞いたので、ぜひ介護のレベルが高い日本で実際に働いて学びたいと思い、まずは日本語の勉強を始めました。

利用者さんにすごい笑顔で「ありがとう」と言ってもらえる事です。ネパールの事もよく聞かれるのでネパールのお話をするとすごく興味を持ってもらえるし、逆に皆さんから日本の文化やマナー等いろいろ教えてもらえるのでそれも楽しいと思っています。

やっぱり日本語ですね。外語学院でしっかり勉強しましたが、それでもまだまだ難しいと思って毎日勉強しています。もっと上手になって、職員の皆さんや利用者さんにもしっかりと私の想いを伝えたいと思っています。

私と同じように日本で介護について学んだ人達と一緒に、ネパールで介護の施設を作りたいです。日本の様な介護施設がネパールにもあったらいいなと思っています。



介護奨学生とは

介護施設から、将来、介護士として働くことを目的とした学生に対して、日本語学校、介護福祉養成校の学費、生活費などを奨学金として貸与または給付されている学生のこと。

※奨学金を受けた学生は、将来、自分が受けている奨学金を出している施設で働くことを原則としています。



受け入れのメリット

<p>入職時から「介護福祉士」の有資格者</p>	<p>日本で生活した経験があるため生活に馴染んでいる</p>	<p>学校で学んでいるため入職後の学習支援は必要ない</p>	<p>入手不足の大きな戦力</p>
--------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-------------------

介護奨学生受入の課題・必要性

介護奨学生の受入時における多額の費用。
この点がクリアできれば、更なる受入の可能性が広がる。

本校の介護奨学生の特徴

- ・N3レベルで来日するため、半年～1年でN2レベルもしくはN2相当になる。
- ・そのため、半年または1年で専門学校へ進学でき、日本語学校時の学費負担が少ない。
- ・信頼できる現地日本語学校と提携しているため、何かあればすぐに親と連絡できる。
- ・専門学校とも連携が取れている。
- ・施設に就職後も何かあれば現地に連絡など、日本語学校卒業後もサポートする。



N2認定の目安

日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができる

読む

- 幅広い話題について書かれた新聞や雑誌の記事・解説、平易な評論など、論旨が明快な文章を読んで文章の内容を理解することができる。
- 一般的な話題に関する読み物を読んで、話の流れや表現意図を理解することができる。

聞く

- 日常的な場面に加えて幅広い場面で、自然に近いスピードのまとまりのある会話やニュースを聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係を理解したり、要旨を把握したりすることができる。

介護奨学金について

将来日本で介護福祉士として働きたい!

バイトは週28時間できるけど、全ての修学の費用を賄うのは難しい...

アルバイトばかりだと勉強する時間の確保が難しい...

日本語学校で6か月～2年勉強して日本語レベルをN2相当まで高める必要がある!

奨学金等の貸与

←

→

修学中アルバイト & 原則として将来勤務

介護施設

※費用については別添の資料をご参考ください

介護奨学金を導入されている施設様にインタビューしました



社会福祉法人 アミカル
アミカル施設長
吉岡裕 様

当施設では2年の介護奨学金制度を導入させて頂いており、費用は貸付ではあるものの5年間勤務してもらえれば返済不要としています。やはり介護奨学金の様な先行投資をしてでも、モチベーションが高く、若くて能力のある人材を確保出来る事は大きなメリットだと考えています。

私は介護という物は言葉をベースに実行されるものだと考えており、彼ら彼女らがいくら能力が高くても、まずは言葉がどれ位のレベルなのかを見ている。その点、外語学院さんの学生はしっかりと言語を N3 相当になるまで勉強してくるので、安心して受け入れる事が出来ると思っています。

現在は留学生・技能実習生・特定技能生の職員は全体の20%程度を占めていますが、彼ら彼女らはやはりまだ若いからか、常に勉強しようという熱意が高いと感じます。ゆくゆくは介護福祉士等の資格を取ってくれる事も期待していますし、専門学校や実習先で当施設の実務に繋がる事も勉強して来てくれるので、「なぜこの作業が必要なのか」「どうすればもっと良い介護が出来るのか」など常に考えながら勉強してくれて、我々の想像を超える成長をしてくれます。

この人材確保が難しいと言われている介護業界ですが、この様に国は違えど、人の役に立ちたい・高齢者の役に立ちたい、という若い人たちが集まってくれる制度がある事は、業界にとっても非常に大きなプラスであると捉えています。

